

・野菜作り

園庭の一画やプランターを使用してスナップエンドウ、きゅうり、小松菜を栽培した。収穫物は幼稚園で調理し、弁当の時間に少しずつ全員が食べられるようにした。小松菜はインコのホサナにも与え、自分たちが世話をした収穫物を分かち合う、よい経験となった。

スナップエンドウときゅうり



・園庭の植栽

園庭のみかんは大豊作で、みかん狩りをし、落果して食べられない物は加工して、クリスマスの飾りを作成、シロップ漬けやジャムも作って味わたた他、家庭にも持ち帰り皆で収穫を楽しんだ。

園門の周囲には、4月、チューリップの後にバーベナを、その後昨年の花から種をとった松葉ボタンを植えた。藤の蔓が電柱に絡まないように刈り込み、また、フェンス沿いの草が歩道の通行を妨げないよう草刈りをした。12月、入園式の頃に咲くようチューリップ・ムスカリの球根を植えた。



みかん狩り

・食育の取り組み

頂いた梅の実に園児たちがフォークで穴を開け、梅ジュースを作り、創立記念礼拝で乾杯をした。梅の実にはジャムにもなり、長く楽しんで食べた。収穫感謝祭では様々な野菜・果物が捧げられ、それらの収穫物を用いてカレーを作り会食した（HP「季節のアルバム」参照）。



カラフルピーマン炒め

また、色々な野菜は園で調理して弁当の時間に食べたが、子どもたちが食べる様子をお家の方に報告すると、「家では食べないのに」と驚かれることがあった。友だちと楽しんで食べる機会が、食への関心・意欲に繋がることを願い、今後も工夫して取り組んでいきたい。